

2024 春

《伝道礼拝へのお招き》

5月の伝道月間のテーマは「約束」です。

聖書の重要な概念の一つに「契約」があります。神と私たち人間がまるで対等な立場であるかのように恵みの「契約」を結びます。ところが対等な「契約相手」とはとてならない私たち人間は、しばしばその「契約」を破ってしまいます。それが聖書の語る「罪」の問題ですし、「失樂園」であるし、「約束の地」の喪失です。聖書は約束をたがえてしまった人間の問題を繰り返し語ります。「約束」を守れない側からみると希望が見えてきません。

逆に、それ以上に聖書が繰り返し語るのは、神の「約束」がそうしたふがない「契約」相手に対しても無効とされていないという、思いがけない恵みです。

聖書は伝えます。神が定め給う永遠の「約束」に神は忠実であり給う。そのためにわざわざ神は小さな群れをご自分の民として選び、約束の地を与え、救いのためにひとり子さえ送られるのです。

5月の伝道月間は、かつて荻窪教会で共に礼拝を守り、今は中野桃園教会で牧会しておられる縣洋一(あがた よういち)牧師の説教を中心に、3回にわたって、聖書の語る「約束」に耳を傾けます。

5月5日(日) 伝道礼拝 午前 10 時 30 分～

「立ち直りの約束」

中野桃園教会牧師 あがた 縣 よういち 洋一



1974年東京都生まれ。1988年信州教会にて受洗。

1994年から荻窪教会での信仰生活を始める。

日本大学文理学部教育学科卒業。中野区巡回教育指導員(障がい児の介助)、浦和ルーテル学院小学校教師を経て、2012年日本聖書神学校入学。

卒業後は蒔田教会伝道師・副牧師を務め、現在は中野桃園教会牧師。

5月12日(日) 伝道礼拝 午前 10 時 30 分～

「肉の約束」

荻窪教会牧師 ^{こかい} 小海 ^{もとい} 基



東北学院大学キリスト教学科、東京神学大学大学院修了、
当荻窪教会牧師に就任。1989年～1991年イーデン神学校留学。
農村伝道神学校講師。小諸いずみ会「いのちの家 LETS」理事長。
『こどもさんびか』の作曲、『讚美歌 21』編集、著書に『聖餐
イエスのいのちを生きる』（新教 出版社 共著）、『牧師とは何
か』（日本キリスト教団出版局 共著）などがある。

5月19日(日) 伝道礼拝 午前 10 時 30 分～

「1デナリオンの約束」

荻窪教会副牧師 ^{りゅうぐち} 龍口 ^{なりこ} 奈里子



関西学院大学大学院修了後、塚口教会担任教師。
1985年～ 東京女子大学キリスト教センター宗教主事。
1993年～ 当荻窪教会副牧師。

[春のコンサートのご案内]

- ・東京マンドリンアンサンブルクインテット ～マンドリンが奏でる花の歌～
4月29日(月) ①13時開演 ②15時30分開演 全席自由 2000円
- ・ムジカ・フェリチタ ～イタリアまつり～
5月6日(月) 14時開演 入場無料
- ・東京バッハ合唱団 ～バッハと仲間の音楽会～
6月8日(土) 14時開演 入場無料

駐車場はありません。コインパーキングをご利用ください。

